

真弓山

足助中学校だより
令和8年7月10日(金)
第5号



◆2年生 自然教室◆

6月9日から11日までの3日間、2年生が若狭湾青少年自然の家での「自然教室」へ出かけました。例年、梅雨時であることから、雨の日の活動を余儀なくされることが多い自然教室でしたが、今回は3日間とも晴天に恵まれて、しっかりと海での活動を楽しむことができました。息を合わせてカッターを漕いだり、力を合わせて筏を組み立てたりして、仲間との絆を深めました。2日目の夜は、野外で漁火のつどいを行い、厳粛な雰囲気の中、一人一人が今の自分を振り返り、これからの目標をしっかりと述べました。若狭湾の美しい夕日を見ることができたことも、忘れられない思い出になったのではないのでしょうか。最終日には、「ビーチコーミング」を行い、大陸から流れついた海のごみを拾いながら、貝殻やシーグラスなどをたくさん見付けました。

学校ではできない体験や、家族と離れて過ごす2泊3日の生活を通して、仲間と「自立」へ一歩近づくことができたのではないのでしょうか。2年生はこれから迎える職場体験学習や立志式をはじめ、今後の中学校生活をより充実したものにするために、掲げた目標を意識して取り組む姿を期待しています。



◆メディア教室・奉仕作業◆

6月13日(土)には、父母教師会主催のメディア教室と奉仕作業を行いました。メディア教室では、星城大学の野村淳一教授をお招きし、「安心安全な SNS とのつきあい方」についてお話をいただきました。スマートフォンはとても便利ですが使い方を誤ったり、軽い気持ちで写真を投稿したりすることで、他者を傷つけたり、犯罪に巻き込まれたりする可能性があることを分かりやすい事例をもとお話いただきました。加害者にも被害者にもならないように、ご家庭でもルール等話し合っ、気を付けて使ってもらえたらと思います。

奉仕作業では、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、校舎周り、斜面の植え込み、道路沿いや弓道場周辺までの草刈りを行いました。生徒たちも一生懸命頑張りました。コンテナ2杯がいっぱいになるほどの刈り取った草木が集まり、学校環境がすっきり整いました。蒸し暑い日でしたが、ご協力ありがとうございました。

